

船舶事故等調査報告書

平成21年5月28日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009長第26号	
事故等名	モーターボート第2ゆか丸衝突(灯浮標)	
発生年月日時刻	平成20年8月2日(土)20時55分ごろ	
発生場所	長崎県佐世保港 佐世保港弁天島灯台から真方位057° 450mの佐世保港大瀬灯浮標 (北緯33° 08.9'、東経129° 43.2')	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年3月4日長崎・地方事故調査官が船長から口述聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	モーターボート 第2ゆか丸 11.23m	
船舶番号(IMO 番号)	不詳	
船舶所有者等	個人所有	
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 一級小型船舶操縦士	
負傷者	なし	
損傷	左舷船首アンカー台破損及び灯浮標擦過傷 船底擦過傷及び推進器曲損	
事故等の経過	本船は、長崎県佐世保港奥の花火大会見物地点を発し、他の花火大会見物船とともに帰途につき、その船団の一番西側を4ノットで南下中、平成20年8月2日20時55分ごろ、佐世保港大瀬灯浮標に衝突した。 当時、天候は晴れ、視界は良好で、潮候は上げ潮末期であった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 当時、花火見物船が多数南下しており、本船は、それらの船に気をとられ、適切な見張りを行わず、前方の灯浮標に気付かなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が航行中、適切な見張りを行わなかったため、前方の灯浮標に気付かず、灯浮標に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	船長は、佐世保港の東方の水路は狭く、西方の水路が広いことは知っているもので、今後夜間は西方の水路を通航することとした。	